

# 第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

## 1 作成年月日・市所管部署

作成年月日	令和 3 年 5 月 31 日
-------	-----------------

市所管部署	石巻市 河北総合支所 地域振興課
-------	------------------

## 2 法人名称等

法人名称	株式会社 かほく・上品の郷
法人所在地	石巻市 小船越字二子北下1番地1
設立年月日	平成 16 年 10 月 22 日
代表者職・氏名	代表取締役 末永 佑工

設立目的・経過
道の駅「上品の郷」の維持管理及び運営の受諾を行う事を目的とする。平成17年3月「指定管理者に指定」管理に関する協定書締結。平成18年4月石巻市の指定管理者に指定。石巻市との管理に関する協定締結。

## 3 定款上の事業内容

- (1) 石巻市及び地方公共団体が設置する（道の駅）の維持管理及び運営の受諾業務
- (2) 書籍・日用品・食料品・たばこ・酒類・農林水産物の販売事業
- (3) 食堂施設の経営事業
- (4) その他前各号に付帯する一切の業務
- (5)

## 4 出資・出捐の状況

資本金・基本財産 総額	石巻市 出資・出捐額	石巻市 出資・出捐割合	市以外の 出資・出捐者	市以外の者の 出資・出捐額	市以外の者の 出資・出捐割合
50,450 千円	45,000 千円	89.2 %	個人	100 千円	0.2 %
			個人	100 千円	0.2 %
			個人	100 千円	0.2 %

※出資額が多い順に上位3者（個人は「個人」と表記）を記載

## 5 役員・職員の状況

### (1) 役員

	H30期末	R1期末	R2期末
常勤	1	1	1
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	0	0
非常勤	6	6	6
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	2	2	2
計	7	7	7
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	3	2	2

### (2) 職員

	H30期末	R1期末	R2期末
常勤	15	15	16
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
非常勤	69	67	42
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
計	84	82	58
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0

※市職員（及び市退職者）とは、市の常勤の特別職及び一般職の者（及びそれらの職にあった者）で、法人の役職員に就任している者をいう。

## 6 経営理念・方針

- ・お客様に対するサービスを最大限に心がけ、経営の合理化と節税をはかり、地域に貢献できる企業として成長する。
- ・日本全国の皆様から愛され、親しまれ、また行ってみたいと言われる施設として、地域活性化に貢献する。

# 第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

## 7 中期的な経営目標・事業計画

目標項目・指標	単位		令和元年度期	令和2年度期	令和3年度期	令和4年度期	令和5年度期
純売上高	千円	目標計画	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
		実績	881,788	647,882			
目標・指標の説明			法人売上高に法人以外の売上高（農産品直売所出荷者の売上等）を加えた、道の駅全体の売上高である純売上高を指標とし、目標として年間10億円を設定。				
目標未達の場合の要因分析			毎月2回行っている経営会議で分析し、問題点を改善している。				

目標項目・指標	単位		令和元年度期	令和2年度期	令和3年度期	令和4年度期	令和5年度期
		目標計画					
		実績					
目標・指標の説明							
目標未達の場合の要因分析							

## 8 主要事業の成果、課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
「道の駅」運営管理	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、外出自粛や個人消費が落ち込み、色々なイベントも縮小、中止になり道の駅でも時間短縮や休館など非常に厳しい状況が続いております。</p> <p>感染拡大を防止するため、ガイドラインに沿った対応を行いながら集客に努め収入の確保を目指しましたが、保養施設が3月5日～5月31日まで臨時休業。8月18日～12月11日まで機械設備更新のため休館など大変厳しい売上でした。</p>	<p>キャッシュレス化に向けた取組みとして、農産品直売所では4月よりカード類、電子マネーなどの取扱いが可能となり、上品の郷としてインバウンド需要にも対応可能となりました。</p> <p>さらに9月にはコンビニ部門を直売所と統合し4台あるどのレジでも買い物が出来るシステムにしました。さらに11月にはレイアウトの変更を行い冷蔵・冷凍のブースをまとめ、花の販売場所の変更、野菜ブースの見直しなど行いお客様の流れを良くしました。</p>	<p>一般管理費の削減に努め、人件費、電力費などを大幅に抑えることができました。電力会社の変更や部門での人員配置の見直しを行い26名の削減。広告費や販売促進費の削減を行い、年間約92,000千円を削減することができました。</p>
事業の公共性、公益性	<p>社員一同笑顔絶やさず、お客様を感謝の心でお迎えし、常に奉仕の心で対応する事を心がけております。直売所では安心安全な商品の販売に努めることはもちろん、エコファーマー認証の充実も図っております。また環境に配慮したCO2見える化にも取組みながら、お客様に憩いと安らぎ、そして安心安全な商品等を提供し、体の健康だけでなく心の健康にも配慮した事業を行っております。</p>		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
事業の公共性、公益性			

## 9 市が期待する役割、市意見等（担当部署記載）

※各情報公開シートの個別項目毎及び決算全体の所感について、別紙様式に記載ください。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）

団体名称	株式会社かほく・上品の郷
------	--------------

1 財務諸表（金額単位：円）

貸借対照表 (B/S)	借方（科目）	平成30年度期	令和元年度期	前期増減	令和2年度期	前期増減
	流動資産	130,570,539	126,942,235	▲ 3,628,304	140,318,599	13,376,364
	うち 現金・預金	111,639,742	110,674,224	▲ 965,518	125,672,095	14,997,871
	固定資産	75,333,129	75,277,382	▲ 55,747	48,235,102	▲ 27,042,280
	有形固定資産	69,120,315	69,109,370	▲ 10,945	23,230,422	▲ 45,878,948
	無形固定資産	593,125	544,225	▲ 48,900	18,943,053	18,398,828
	投資その他の資産	5,619,689	5,623,787	4,098	6,061,627	437,840
	資産の合計	205,903,668	202,219,617	▲ 3,684,051	188,553,701	▲ 13,665,916
	貸方（科目）	平成30年度期	令和元年度期	前期増減	令和2年度期	前期増減
	流動負債	74,406,033	81,425,089	7,019,056	70,385,353	▲ 11,039,736
うち 短期借入金			0		0	
固定負債	7,938,000	17,450,256	9,512,256	15,158,112	▲ 2,292,144	
うち 長期借入金		11,604,000	11,604,000	8,988,000	▲ 2,616,000	
負債合計	82,344,033	98,875,345	16,531,312	85,543,465	▲ 13,331,880	
純資産	123,559,635	103,344,272	▲ 20,215,363	103,010,236	▲ 334,036	
うち 資本金	50,450,000	50,450,000	0	50,450,000	0	
うち 資本剰余金			0		0	
うち 利益剰余金	73,109,635	53,044,272	▲ 20,065,363	53,060,236	15,964	
うち その他			0		0	
負債・純資産の部合計	205,903,668	202,219,617	▲ 3,684,051	188,553,701	▲ 13,665,916	

損益計算書 (P/L)	科目	平成30年度期	令和元年度期	前期増減	令和2年度期	前期増減
	売上高	428,218,144	419,007,295	▲ 9,210,849	330,218,314	▲ 88,788,981
	売上原価	147,493,592	148,434,982	941,390	79,997,842	▲ 68,437,140
	売上利益	280,724,552	270,572,313	▲ 10,152,239	250,220,472	▲ 20,351,841
	販売費・一般管理費	330,054,417	313,739,691	▲ 16,314,726	260,342,914	▲ 53,396,777
	営業利益	▲ 49,329,865	▲ 43,167,378	6,162,487	▲ 10,122,442	33,044,936
	営業外収益	4,564,388	21,489,500	16,925,112	7,802,627	▲ 13,686,873
	営業外費用	6,372	221,523	215,151	1,842,396	1,620,873
	経常利益	▲ 44,771,849	▲ 21,899,401	22,872,448	▲ 4,162,211	17,737,190
	特別利益	44,000,162	2,042,000	▲ 41,958,162	4,386,446	2,344,446
	特別損失	0	2	2		▲ 2
	税引前当期純利益	▲ 771,687	▲ 19,857,403	▲ 19,085,716	224,235	20,081,638
	法人税等	17,408,575	207,960	▲ 17,200,615	208,271	311
当期純利益	▲ 18,180,262	▲ 20,065,363	▲ 1,885,101	15,964	20,081,327	

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。  
 ※財務諸表を添付すること。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）

区分	平成30年度期	令和元年度期	前期増減	令和2年度期	前期増減
営業活動によるキャッシュフロー	▲ 35,133,124	1,528,889	36,662,013	3,233,191	1,704,302
税引前当期純利益	▲ 771,687	▲ 19,857,403	▲ 19,085,716	224,235	20,081,638
引当金の増減額	▲ 32,055,933	14,016,191	46,072,124	12,761,069	▲ 1,255,122
受取利息及び受取配当金	▲ 15,756	▲ 15,888	▲ 132	▲ 17,135	▲ 1,247
営業活動に係る資産及び負債の増減	▲ 2,199,429	7,651,610	9,851,039	▲ 9,439,686	▲ 17,091,296
利息及び配当金の受取額	15,756	15,888	132	17,135	1,247
利息等の支払額		▲ 73,549	▲ 73,549	▲ 104,156	▲ 30,607
法人税等の支払額	▲ 106,075	▲ 207,960	▲ 101,885	▲ 208,271	▲ 311
投資活動によるキャッシュフロー	25,367,582	▲ 2,985,761	▲ 28,353,343	50,312,055	53,297,816
有価証券の増減額			0		0
有形固定資産等の増減額	▲ 47,277,653	▲ 13,948,407	33,329,246	35,581,375	49,529,782
投資有価証券の増減額	72,645,235	10,962,646	▲ 61,682,589	14,730,680	3,768,034
貸付金の増減額			0		0
その他の固定資産等の増減額			0		0
			0		0
			0		0
財務活動によるキャッシュフロー	0	11,454,000	11,454,000	▲ 2,966,000	▲ 14,420,000
短期借入金の増減額			0		0
ファイナンス・リース債権等の増減額			0		0
長期借入金の増減額		11,604,000	11,604,000	▲ 2,616,000	▲ 14,220,000
資本金等の増減額		▲ 150,000	▲ 150,000	▲ 350,000	▲ 200,000
配当金の支払額			0		0
その他固定資産等の増減額			0		0
			0		0
現金及び現金同等物に係る換算差額			0		0
現金及び現金同等物の増減額	▲ 9,765,542	9,997,128	19,762,670	50,579,246	40,582,118
現金及び現金同等物期首残高	54,213,975	44,448,433	▲ 9,765,542	54,445,561	9,997,128
現金及び現金同等物期末残高	44,448,433	54,445,561	9,997,128	105,024,807	50,579,246

(※1) 負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

(※2) 支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

2 市による財政・金融支援等（金額単位：円）

区分	平成30年度期	令和元年度期	前期増減	令和2年度期	前期増減
補助金（交付金・助成金・負担金）	0	0	0	0	0
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）			0		0
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）			0		0
委託料及び指定管理料		18,700,000	18,700,000	94,602,000	75,902,000
借入金（期末残高）	0	0	0	0	0
短期借入金			0		0
長期借入金			0		0
出資・出捐（期末時）	45,000,000	45,000,000	0	45,000,000	0
債務保証額（期末残高）			0		0
損失補償額（期末残高）			0		0
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）			0		0
			0		0
			0		0

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。  
 ※財務諸表を添付すること。

# 情報公開シートⅡ補足資料

法人名：株式会社 かほく・上品の郷

## 1 貸借対照表に関する補足

### (1) 総括分析

有形固定資産が45,878千円減少したのは、石巻市へ資産の寄附を行ったための減額である。流動負債の11,039千円の減額は、新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛や個人消費の落ち込みが原因で売上減少に伴い各種支払も減少したためである。貸借項目で重要な数値「自己資本比率」は54.6%である。(当期：54.6%、前期：51.1%、前々期：60.0%)

### (2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容(単位：円)	変動要因	
流動資産	現金・預金	14,997,871増	指定管理料の入金があったことにより増加
固定資産	有形固定資産	45,878,948減	石巻市へ資産の寄附による減少
	無形固定資産	18,398,828増	石巻市へ資産を寄附し、現物ではなく資産価値で処理、会計処理上、のれん代等の資産が増加
流動負債		11,039,736減	売上減少に伴う支払い費用の減少
固定負債		2,292,144減	長期借入金の返済による減少

## 2 損益計算書又は正味財産増減計算書に関する補足

### (1) 総括分析

売上高88,788千円の減額は、新型コロナウイルス感染症の拡大により外出自粛や個人消費の落ち込みが大きく影響しており、更に保養施設が3/5～5/31まで臨時休業、8/18～12/11まで機械設備更新のため休館、売上と共に来店者数も大幅に減少した。売上の減少に伴い売上原価68,437千円の減少、一般管理費53,396千円の減少、最終的に固定費を抑えることで、当期純利益が15千円のプラスで終了することが出来た。

### (2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容(単位：円)	変動要因
売上高	88,788,981減	新型コロナウイルス感染症拡大及び施設設備修繕に係る休業等の影響による、来店者数大幅減に伴う減少
売上原価	68,437,140減	売上減少に伴う仕入・未払消費税等の減少
販売費・一般管理費	53,396,777減	売上減少及び休業等に伴う水道光熱費、人件費等の大幅な減少
営業外収益	13,686,873減	令和元年度は指定管理料18,700千円を雑収入に計上。令和2年度は売上高に計上したことによる減少

## 情報公開シートⅡ補足資料

### 3 キャッシュフロー計算書に関する補足

#### (1) 総括分析

営業活動によるキャッシュフローは当期末で3,233千円となっており、前期・前々期と比較を行うと税引前当期純利益が改善されている。石巻市から指定管理料等（コロナ助成金）の入金が大きく影響しているが、新型コロナウイルス感染症対策での営業時間の短縮、保養施設が機械設備更新のための休館など今後も事業を行っていくうえで資金繰りも含め、売上及び利益を如何に確保していくか、留意していく必要がある。

#### (2) 数値が変動した区分及びその要因

項 目	変動内容（単位：円）	変動要因
営業活動によるキャッシュフロー	営業活動に係る資産及び負債の増減 17,091,296減	売上減少に伴う仕入・未払消費税等の減少
投資活動によるキャッシュフロー	有形固定資産の増減額 49,529,782増	定期預金の払い戻しによる増加
財務活動によるキャッシュフロー	長期借入金の増減額 14,220,000減	令和元年度借入分（軽減税率対応のシステム入替えに伴い借入れ）の返済による減少

### 4 市による財政・金融支援等に関する補足

#### (1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額(単位：円)	補助金の使途

#### (2) 市からの委託業務等（指定管理含む）の状況

委託業務の名称	委託料(単位：円)	委託業務の内容
指定管理料 (新型コロナウイルス対策分)	59,602,000	新型コロナウイルス感染症防止策で時短営業及び休業のため
指定管理料 (温泉施設改修工事に伴う休館分)	35,000,000	温泉施設改修工事に伴う休館のため

#### (3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額(単位：円)	減免理由

# 市が期待する役割・市意見等（別紙）

法人名：株式会社 かほく・上品の郷

担当部署名：河北総合支所 地域振興課

## 1 第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）に対する意見

### （1）中間的な経営目的・事業計画

令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、温泉保養施設の3月5日から5月31日までの臨時休業。温泉保養施設の機械設備更新に伴う8月18日から12月11日までの休館があり、大きな売上の減少となった。

また、レストランやコンビニについても、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、時間短縮営業を行うことにより、売上が減少となった。

新型コロナウイルス感染症の先行きが見通せない状況ではあるが、「新しい生活様式」を取り入れながら、様々な形で利用客を呼び込めるような魅力的な策を講じ、地域活性化に貢献することを期待する。

### （2）主要事業の成果、課題

キャッシュレス化に対応した取り組みとして、農産物直売所では4月からカード類、電子マネー等の取扱いが可能となり、インバウンド需要にも対応が可能となった。

さらに、9月にはコンビニ部門を直売所に統合し、4台あるレジカウンターは、コンビニと直売所のどのレジカウンターでも利用が出来るよう対応した。

また、11月にはコンビニと直売所のレイアウトの変更を行い、冷蔵・冷凍ブースをまとめ、花の販売場所を変更、野菜ブースの見直し等、利用者の導線を改善し好評を得ており、引き続き利用者目線での対応を期待したい。

## 2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）に対する意見

### （1）貸借対照表

会社（第三セクター）から石巻市に対して資産の寄附を行ったことにより、有形固定資産が45,878千円減少し、無形固定資産が18,398千円増加した。これにより、会社（第三セクター）の赤字経営の一因である減価償却費の削減が図られる。

#### (2) 損益計算書又は正味財産増減計算書

売上高の減少に伴い、売上原価及び販売額・一般管理費も併せて減少しているが、新型コロナウイルス感染症拡大による影響や、温泉保養施設の機械設備更新に伴う休館等が要因となっている。このため、指定管理料として、新型コロナウイルス対策分59,602千円、温泉保養施設改修工事に伴う休館分35,000千円、併せて94,602千円を補填することにより、15千円の当期純利益と、プラスで終了することが出来た。

#### (3) キャッシュフロー計算書

会社（第三セクター）から石巻市に対して資産の寄附を行ったことから、有形固定資産と無形固定資産の増減があり、これにより有形固定資産等が49,529千円増加した。  
また、指定管理料94,602千円が入ったことにより、現金及び現金同等物期末残高は50,579千円増加している。

#### (4) 市による財政・金融支援等

新型コロナウイルス対策分として59,602千円、温泉保養施設改修工事に伴う休館分として35,000千円の計94,602千円の指定管理料が発生した。

### 3 法人に対し市が期待する役割等（担当部署所感）

道路利用者や地域住民等が情報や交流の拠点として、利用しやすくより一層親しまれるようサービスの向上及び運営の効率化に努め、当市の災害時支援協定施設、並びに全国モデル「道の駅」として信頼性を高めていくことを期待する。